

## 令和3年度の大月市学校教育指導重点

大月市の掲げる教育理念

夢にむかい 共に学び 共に生きる

### 重点目標

大月市の学校教育の基幹

- I 「ふるさと教育」を推進する  
～人とのふれあいを通して学ぶ～  
豊かな人間性を育み ふるさとに誇りと愛着を持ち  
夢と希望をもって世界に羽ばたく人材を育成する
- II 「まごころ」「ひたむき」「感謝」の人づくりを学校教育全体で推進する  
(※人としての望ましい在り方を教えることは、教育の不易であることを確認するために)
- III 相互信頼に基づく学校・学年・学級集団づくりを推進する  
(※望ましい集団づくりや人間関係づくりが、学力向上と生活及び心の安定に寄与しているために)
- IV 「人権」が学校教育全体の底流にある学校づくりを推進する  
(※新しい教育課題が次々と出てくる中で、豊かな人間性の形成を忘れないために)

### 重点方針

- 1 確かな学力の育成
  - ① 新学習指導要領完全実施及び諸課題に向けての対応
    - ・「主体的・対話的で深い学び」に実践的に取り組む。
    - ・言語能力及び情報活用能力の育成に実践的に取り組む。
    - ・教育諸課題に対し、幼保小中高、学校・家庭・地域が連携・協働して取り組む。
  - ② 幼保小中高が情報を共有し、子どもの生活力・学力の育成に取り組む。
  - ③ 学校・家庭・地域が連携・協働して家庭学習・基本的生活習慣の定着に取り組む。
- 2 豊かな心の育成
  - ① 学校・家庭・地域などあらゆる教育の場において自己肯定感や自己有用感を持つことができるようなきめ細かな支援に努める。
  - ② 学校・家庭・地域などあらゆる教育の場において他者や社会的弱者に対して思いやりや配慮ができる人間性豊かな子供を育成する。
  - ③ 学校・家庭・地域が連携し、いじめ・不登校や虐待の未然防止に努めるとともに、情報モラル教育を推進する。
  - ④ 子どもが安心できる居場所づくりや、望ましい集団づくりを進め、いじめ・不登校や暴力行為等のない楽しい学校生活の実現に努める。
- 3 健康・安全に関する資質や能力の育成
  - ① 学校教育活動を通して、運動の日常化と体力の向上、そして健康教育の着実な推進を図るとともに、健康・安全(生活・交通・災害等)及び食に関する教育の充実に努める。
  - ② 情報化社会の急速な進展の中で、いじめやネット犯罪の危険やネット依存による生活崩壊も危惧される中で、学校・家庭・地域が連携して情報教育の推進に努める。
  - ③ 感染症の正しい理解に基づき、自ら適切な行動がとれるような能力の育成に努める。